



角館ロータリークラブ

3-Year Rolling Goals



第 3116 回

例

会

ガバナー公式訪問 (田沢湖・角館合同例会)

- ◎ ロータリーソング“我等の生業”
- ◎ 四つのテスト唱和 (宮下進司)
- ◎ 桑山明久ガバナー紹介 (佐藤 健)
- ◎ 会長・幹事報告

角館のネコ
meeko

- ・田沢湖 大川会長：今日は合同例会ということで、角館RCにお招きいただきありがとうございます。遠い所、桑山ガバナーに例会に出席いただき大変ありがとうございます。先程ガバナーと面会して色々なお話をさせていただきました。内容については、帰ってから例会でお話したいと思います。会員増強が強調されました。
- ・田沢湖 小田嶋幹事：来週、田沢湖ロータリークラブでは新旧役員交替家族会があります。奥様、お子様、ご家族みんなで多数ご参加下さい。本日の面談につきましては、次回にまとめてご報告させていただきます。よろしくお願いします。
- ・角館 宮下進司 会長：本日は私が会長になって2度目の例会です。桑山ガバナーに早々お越し頂きまして、遠路はるばるありがとうございます。田沢湖ロータリークラブの皆様、暑い、暑いとおっしゃっていましたが、田沢湖よりは若干暑いと思います。遠くまでありがとうございます。先程、桑山ガバナーと面談いたしました。内容につきましては月末の家族会で、お酒を飲みながらにはなりますが、ご報告させていただきます。
- ・角館 佐藤 健 幹事：角館RCの皆さんに新しいバッジをお配りしております。今後はこちらをご使用下さい。

※ ガバナー講話 (桑山明久 ガバナー)

- ・皆様こんにちは。初めてのガバナー訪問を角館クラブ、田沢湖クラブさんから始めさせて頂いて、本当に嬉しく思います。これは恒例で、直前ガバナーのクラブをまず表敬訪問と言うことで、第1番目にするの伝統であると聞いておりました。ただ、ここにいらっしゃる方の何名かはすでに地区の行事や委員会などでお顔を存じていますので、本当は緊張してガチガチになるところですが、もう、会長・幹事さんとの面談の時から結構リラックスモードになっちゃいまして、とんでもない大事な話を忘れてしまうのではないかといい気持ちもしております。さて、お話ししたいことは、沢山あります。国際協議会、ロータリー研究会などの全国規模、国際規模で見聞きたこと、学んだことをお話しするのがいいのか、あるいは、先程、私の仕事は内科医だけど内科医にもいろいろあり、何を診ているんだというような自己紹介的なこと、そこで、何を話するのがいいのかと食べながら考えたのですが、少し自己紹介で話したいと思います。私の年度の最初のガバナー月信が明日ネット上にアップされます。その時も何を書こうか迷ったのですが、まずは私という人間を知っていただきたいということから、自己紹介から書き始めました。そこにも書いてあることなんですが、ロータリー関連での自己紹介と職業奉仕の観点からの仕事の紹介ということでお話をさせていただきたいと思います。昨年の地区大会の時に、ガバナーエレクトの紹介がありました。その時に、短い時間でしたが、私が伝えたかったことは、生涯の中でとても感謝していることが3つあると話しました。そのうちの1つが秋田県。なぜか？秋田大学に医学部を創ってくれた。その最初の年に、私は医者になることを諦めるために受検しました。秋田大学は5月の試験でしたので、とても入れないだろうと言うことで、たぶん落っこちるから落っこちたら医者になるのは諦めようと思って受けたら合格しちゃいました。得意な国語が早くできたので、初めて人の答案を覗きました。隣はどうかと見たらこれは落っこちる、反対側もこれも落っこちる、ここ3つは合格の番号にはならないかと、当然私は落っこちると思っていたので。残念だったことは、当日、北海道の新聞に北海道から7名の名前が秋田大学合格者として載りました。すぐ思いついたのが、札幌市の親戚に合格したよと挨拶回りに行ったら合格祝いをもらおうとしましたが、3軒廻って3軒とも「おめでとう」だけで合格祝いを用意しておらず、何ももらえなかったのが残念でした。次ぎに本荘ロータリークラブに感謝。その次にRLIに感謝と3つの感謝があります。その感謝の意味を込めて、私でいいのであればということガバナーになることをお引き受けしました、と挨拶しました。RLIへの感謝というのは、先程も会長・幹事さんにお話しました。これは角館さんの時にはあまり触れなかったのですが、田沢湖さんの時には少し詳しくお話しました。まず1つには、それまでは私は本荘クラブ外の人との出会いが殆どなかったのですが、ガバナーにいずれなるということが決まって、押取り刀で勉強せねばとRLIに参加したのですが、そこでの1番の収穫は本荘クラブ以外の人の顔見知り格段に

増えたことです。しかも、その場で出会った人は、本当にいい人ばかり。ロータリーとは本当にいい人たちの集まりである。特に中に入ってみればつくづく思うのですが、ロータリーというのは知人の集まりではない、ロータリーとは友人の集まり、友人の集団です。みんなロータリーに入ったら、それぞれが友達なんだよ、そういう集まりなんだということをRIで肌で感じました。みなさんと和やかに話ができて、3回あるのですが、1日一緒に学んだと言うことで、とても懐かしい感じがします。その後どこかで顔を見る度に「やーっ」と挨拶を交わしたくなるような集まりだと感じました。次ぎに、ロータリーの世界が広がったということです。ですので、私の年度の地区のテーマを考えた時に、いろいろ浮かんだのですが、自分の体験から「ロータリーを学ぼう」という言葉が最後まで残りましたのでそれを出そうとしました。ところが、急遽代わりましたが、マリオ・セザールRI会長エレクトから地区テーマは作るなどのお達しがあり、でも地区テーマではなければいいとのことで、私は「呼びかけ」ということで皆さんに覚えていただきたいと、ロータリーを学べばロータリーはもっと楽しくなる、ロータリーを学ぶことで自分がロータリアンであることの意義を改めて認識することができるということを皆さんにも体験していただきたいとテーマにしました。私の仕事は内科の医者ですが、本職は大学にいたとき血液の教室にいましたので、専ら白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫の診療をしていました。ただ、自己免疫疾患（膠原病）もそこでやっていましたので、内分泌もやっていましたが、私が興味を持ったのが自己免疫疾患で、若蔵でしたが、第3内科の中で自己免疫疾患のパートを作りたいと思ったのですが、全く力及ばずで、しかも早々に大学を飛び出した経歴を持っています。実際に医療の現場にいたときに何が大事かと、自分の知っていること、勉強した範囲を診るのではなくて、目の前に来た患者さんについて何が必要なのか、この人の病気は何なのかを診断して、その患者さんが良くなったというところに持って行きたいと言うことで、開業してからはどんどん分野が変わって行きました。その中で1つ力を入れてきたのはメンタルの部分で、私のところはうつ病や不安神経症の患者が多く来ています。そのきっかけになったのが不登校の子どもたちとの出会いです。他に専門家がいたら紹介するのですが、実はそれがなくてどこに行けばいいのかわからないと言う状態で、自分が勉強するしかないのと、不登校の勉強を始めました。羊の会という会です。約30年ほど続け、コロナが始まってから病院が立ち入り禁止で休会。いざ再開するとき、熱心な先生がいて始めようとなったのですが、会場の手当がつかなかったことと、一緒にやろうという先生が見つからないということで、再開には至っていません。ガバナーが終わったら、由利本荘市のふれ合い教室という不登校のこどもを対象にしたフリースクールがあるのですが、もし、来ていいよと言われたら、週に1回、半日、親御さんを対象とした相談の場を開きたいと思っていますが、今はガバナーの職務に集中しなければなりませんので、なんとか桑山がガバナーの時に「良かった」と言ってくれる地区の会員が1人でも2人でも出てくれるよう頑張ります。ガバナーの役目は、面談でお話しましたが、国際ロータリーの最末端、言わば毛細血管の役員となっています。毛細血管とは組織を養う血管です。ですから、RIの末端の役員として、自分の担当する地区を少しでも元気に、少しでも皆さんが満足してロータリアンとして活動できるように支援していきたくと思います。どこまでできるかわかりませんが、地区の役員には力のある人が揃っていると思いますので、地区の力を得て、第2540地区を楽しいクラブの地区としたいと思っていますので、よろしくお願いします。先程、2つのクラブのこれまでの実績、活動予定を聞きました。大変素晴らしいと思って聞きました。特にインターアクトの復活、地域での花壇の手入れや設置など、地域に密着した素晴らしい活動をしていると思いますので、自信を持って地域活動をして行っていきたいと思っています。今日はガバナー訪問を受け入れてくださりありがとうございました。これからも手を取り合って地域で、地区で、秋田県で、そして世界で良いことをしていきたいと思っています。どうか、手を取り合って行きましょう。ありがとうございました。

◎ 会長謝辞（宮下進司 会長）
※ 佐藤和志直前がバナー挨拶



角館ロータリークラブ 会長：宮下進司・幹事：佐藤 健

公共イメージ委員会 木村幸誠

例会場：(株) グランデールガーデン (水曜日 12:30～、最終水曜日 18:00～、休会日あり)
事務局：☎ 014-0351 秋田県仙北市角館町古城山 18-12 ☎ 0187(55)2600 FAX 0187(55)2662
e-mail: info@grandeaille-g.jp home page: <https://kakunodaterotary.com>